

学校跡地の活用は

浜西 金満 議員

答 地域の意見を踏まえ議論



大昭汽船の
船便継続について

浜西 「地域を生かした協働のまちづくり」を指して、地域活性化支援員を配置し、それに伴わせて連絡所を復活させ、大君小学校跡地利用も大君連絡協議会が中心におおいに活用することが、協働のまちづくりそのものだと思いますが、どのようにお考えですか。

浜西 民間の大昭汽船さんが柿浦・大君と呉便を運休することになっていますが、補助していかないのですか。

市長 金銭的な支援は難しい。

企画振興課長 中町棧橋と大柿（大君経由）トンネルを通して秋月棧橋へ行く便を新設します。

市長 大君小学校跡地の施設の活用方策については、地域の意見を踏まえながら議論していきます。

能美海上ロッジについて
浜西 能美海上ロッジの営業努力はしていますか。

市長 新聞・テレビ・ミニコミ誌等、市外の人にはもちろん江田島市内の各種団体にも、これまで以上の利用促進をPRしていきます。



▲ 閉校する大君小学校校舎

行財政改革の施策は

山本 一也 議員

答 改革推進室を設置



山本 持続可能な江田島市の実現に向けた「更なる改革の推進」の具体的な施策は。

市長 新年度は、総務部総務課内に「行財政改革推進室」を設置し、執行体制を拡充します。

山本 江田島市総合計画の着実な推進はどうか。

市長 地場産業の振興について果樹・花卉・野菜の生産に対する支援や漁業者の経営安定に向けた支援を行います。有害鳥獣対策や耕作放棄対策に係る事業を拡大し、地域や関係団体と連携して本市の第一次産業の再生に努めてまいります。

市長 子どもの教育条件を良くするために広島県教育委員会に教員の加配を申請しております。市といたしましては、県による加配教員の状況を見て、子どもの学力向上のために、市費による

山本 地域力を生かした協働のまちづくりはどうか。

市長 地域活性化のためには、まちづくりの主役である市民の意見をしっかりと聴取したうえで、地域と行政がお互いの役割を認識し、相互に連携しながら市政を推進していく必要があります。

山本 児童生徒の教育権についてはどうか。

市長 シャワー設備につきましては、保健室以外の設置を含め13校中11校設置しています。本年度中に1校設置する予定です。

講師の配置をしたいと考えております。

山本 学校設備についてはどうか。



▲ 笑顔いっぱいの子どもたち（高田小学校）

交通安全対策は

扇谷 照義 議員

答 交通安全教室を実施



扇谷 本市では、大変多くの交通事故が発生しており、2月だけで9件の人身事故がありました。子ども（保育園・小学生・中学生・高校生・女性・老人に対する交通安全は。

市長 市内保育園・幼稚園・小学校で江田島警察署の指導及び江田島市交通安全協会の協力のもと交通安全教室を実施します。

扇谷 本市では、大変多くの交通事故が発生しており、2月だけで9件の人身事故がありました。子ども（保育園・小学生・中学生・高校生・女性・老人に対する交通安全は。

扇谷 公道を使用したイベント（みかんマラソン・駅伝）に関する安全対策について

教育長 各種のイベントの運営については、道路の使用許可に基づき、市消防団・交通安全協会・市



▲ 交通マナーを学ぶ安全教室

民ボランティアの皆さんのご協力を頂き交通整理

員を配置し、安全対策には万全を期しています。